

発行
東京合同法律資団
編集
東京合同法律事務所
東京都港区赤坂2丁目2番21号
永田町法曹ビル
TEL03(3586)3651 FAX03(3505)3976
http://www.tokyo-godo.com/

東京合同法律事務所 ニュース



意味を問い続ける



弁護士 市橋耕太

大学受験のとき、小論文対策で母に薦められた上田紀行氏の『生きる意味』（二〇〇五年・岩波書店）を読みました。一言でまとめようとすると陳腐な言葉にしかならないので、ぜひ実際にお読みいただきたいのですが、「この受験勉強は自分の生きる意味に合っているのか？」と考えさせられた、ある意味有害

随想

な（？）内容でした。しかし、そのせいもあってか、とても心に響いたのを覚えています。

共通するのは、賃金を得ることでしょう。そこに「自分のやりたいことだから」という、いわゆる「自己実現の要素を込めている人もいるかもしれませんが、それが自身の幸せと



高校でワークルールの授業を行いました

つながつているか、という視点は万人に当てはまる指標だと思います。しかし、長時間労働などにより、精神的な余裕がなくなると、この視点を失ってしまふ不幸な働き方が後を絶ちません。少し立ち止まって、ゆっくりと意味を考えられる社会にしたいものです。



左掌の歌

それだけが自在の掌（て）
遠近両様 今が使いよう

ひろやかな草原の隆起
幾すじかの 豊かな流れ
寄り合って吃立する4本はおおいなる幻影か
離れ合い 舞い合い 歌い合い
奏でるメロディ ハーモニー
谷間に飴し蒼空に飛び散り
たちまち降りて地中に貯留され

前のめりの指揮は母
歌は懐かしの□□□の歌
頭のあがらぬ、調子はずれの小指

【ジコチュウ（自己注）】

病臥中の作。作者は4人兄妹の末子、2歳で父と死別。

弁護士 荒井新二
写真 板倉 慧

私の好きな

ミステリー

「謎」に挑むことには、いつも苦しさが伴います。しかし、そこに仕事のやりがいを感じています。「謎」を解明でき、事件解決につながられたときの喜びはひとしおです。

「謎」に挑むことには、いつも苦しさが伴います。しかし、そこに仕事のやりがいを感じています。「謎」を解明でき、事件解決につながられたときの喜びはひとしおです。

「謎」に挑むことには、いつも苦しさが伴います。しかし、そこに仕事のやりがいを感じています。「謎」を解明でき、事件解決につながられたときの喜びはひとしおです。



皆さんは、ミステリー（推理小説）はお読みになるでしょうか。私のミスアリー暦は10歳のころに読んだ「シャーロック・ホームズ」に始まります。

当時、NHKで英国ドラマTV製作のテレビドラマをやっていた。そこでジェレミー・ブレットが演じたホームズが、私の中で最高のホームズ役です。彼のホームズに感銘を受けて、コナン・ドイルの原作本をすべて読み尽くしました。

その後、内田康夫さんの浅見光彦シリーズや東野圭吾さんの小説などを経て、現在は、ドイツや北欧（デンマーク、スウェーデン、フィンランド、アイスランドなど）のミステリーを読んでいます。

私が選んだ弁護士と挑む側面があります。挑む側面として仕事をしている中でも、時折、真実は一体どうだったんだろうと、「謎」にぶつかることがあります。もちろん、シャーロック・ホームズのようにはいきません。

「謎」に挑むことには、いつも苦しさが伴います。しかし、そこに仕事のやりがいを感じています。「謎」を解明でき、事件解決につながられたときの喜びはひとしおです。

弁護士 上原 公太